

Kure College		Year	2024		Course Title	CAD・CGⅡ	
Course Information							
Course Code	0093			Course Category	Specialized / 選択必修		
Class Format	Lecture			Credits	School Credit: 1		
Department	Architecture and Structural Engineering			Student Grade	4th		
Term	Second Semester			Classes per Week	2		
Textbook and/or Teaching Materials	適宜，資料等を配布する。						
Instructor							
Course Objectives							
3DモデリングソフトウェアであるRhincerosおよびビジュアルプログラミングエディターのGrasshopperを用いたパラメトリック・アルゴリズム3Dモデリングができる。また，モデリングに際し汎用プログラミング言語であるPythonやサードパーティ製のコンポーネントを用いて効率的なモデリングができる。							
Rubric							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	Rhinceros+Grasshopperによって適切に3次元の形態生成ができる。		Rhinceros+Grasshopperに3次元の形態生成ができる。		Rhinceros+Grasshopperに3次元の形態生成ができない。		
評価項目2	形態生成したモデルを適切にレンダリングすることができる。		形態生成したモデルをレンダリングすることができる。		形態生成したモデルをレンダリングできない。		
評価項目3	Python等を用いて効率的に3次元の形態生成ができる。		Python等を用いて3次元の形態生成ができる。		Python等を用いて3次元の形態生成ができない。		
Assigned Department Objectives							
学習・教育到達度目標 本科の学習・教育目標 (HC)							
Teaching Method							
Outline	C A D・C Gは工学の分野，特に設計・表現においては基礎的な知識であり，情報化社会に対応するためには技術者に必須となっている。本科目では，近年意匠・構造・環境分野に問わず利用が進んでいるRhincerosとGrasshopperを用いて3次元の形態生成を行う。						
Style	本授業ではハンズオン形式で実施し，授業を通してモデリング作業を進める。						
Notice	課題制作が授業時間内で終わらない場合は適宜，放課後等を使用して進める必要がある。成績評価の割合については，この科目シラバスの最下部にある「評価割合」の欄を参照すること。この欄にある「総合評価割合」の「合計」100%のうち60%以上到達すれば合格となる。						
Characteristics of Class / Division in Learning							
☐ Active Learning		☒ Aided by ICT		☐ Applicable to Remote Class		☐ Instructor Professionally Experienced	
Course Plan							
			Theme	Goals			
2nd Semester	3rd Quarter	1st	Rhinceros+Grasshopperを用いた形態生成について	建築分野におけるRhinceros+Grasshopperの応用例を理解することができる。			
		2nd	形態生成の基礎演習①	基本的なジオメトリの生成をすることができる。			
		3rd	形態生成の基礎演習①	基本的なジオメトリの生成をすることができる。			
		4th	形態生成の基礎演習②	生成したジオメトリのレンダリングをすることができる。			
		5th	形態生成の基礎演習③	複数のジオメトリの生成をすることができる。			
		6th	形態生成の基礎演習③	複数のジオメトリの生成をすることができる。			
		7th	形態生成の基礎演習③	複数のジオメトリの生成をすることができる。			
		8th	中間試験				
	4th Quarter	9th	形態生成の演習①	いくつかのコンポーネントを組み合わせることでジオメトリの生成をすることができる。			
		10th	形態生成の演習①	いくつかのコンポーネントを組み合わせることでジオメトリの生成をすることができる。			
		11th	形態生成の演習②	建築物をモデリングし，レンダリングすることでプレゼンテーションに用いることができる。			
		12th	形態生成の演習②	建築物をモデリングし，レンダリングすることでプレゼンテーションに用いることができる。			
		13th	形態生成の演習②	建築物をモデリングし，レンダリングすることでプレゼンテーションに用いることができる。			
		14th	形態生成の演習②	建築物をモデリングし，レンダリングすることでプレゼンテーションに用いることができる。			
		15th	形態生成の演習②	建築物をモデリングし，レンダリングすることでプレゼンテーションに用いることができる。			
		16th	最終課題の発表				
Evaluation Method and Weight (%)							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	Total
Subtotal	50	0	0	0	50	0	100
基礎の能力	0	0	0	0	0	0	0
ゴールの能力	50	0	0	0	50	0	100

部門を横断する 能力	0	0	0	0	0	0	0
---------------	---	---	---	---	---	---	---